

健康関連のパフォーマンス指標測定結果の公表

当金庫では、職員の健康に関する状況を客観的に把握すべく、以下の健康関連のパフォーマンス指標を測定および課題分析・評価を行うことにより、職員の更なる健康増進に努めています。

1. 測定結果

指標	内容	結果
アブセンティーズム	過去1年の傷病欠勤	3.23日
プレゼンティーズム	健康問題によるパフォーマンス損失割合	14.2%
ワーク・エンゲージメント（活力）	仕事による活力	2.40 p t
ワーク・エンゲージメント（熱意）	仕事を誇りに感じる	2.58 p t

※2025年6月末実績

※各指標の測定人数 663 名（回答率 100%）

2. 測定基準

指標	評価手法	調査方法
アブセンティーズム	職員アンケート調査	「過去1年間に病気で仕事を休んだ日数」を自己申告
プレゼンティーズム	職員アンケート調査 (SPQ: 東大1項目版)	「病気やけががないときに発揮できる仕事の出来を100%として過去4週間の自信の仕事を評価(0%~100%)し、自己申告
ワーク・エンゲージメント（活力） ワーク・エンゲージメント（熱意）	職員アンケート調査	新職業性ストレス簡易調査票(80項目)の設問から抜粋したワーク・エンゲージメントに関する設問に対し、「そうだ」、「まあそうだ」、「ややちがう」、「ちがう」から選択し、回答に応じて評点(1~4点)

以上